

## 富山 YMCA フリースクール訪問報告

中部メネット主査 郷戸 正光  
(四日市ワイズメンズクラブ)

日時：2017年4月20日(金) 14:00~15:30

場所：富山市桜町1-3-4 東洋ビル12 富山 YMCA 駅前センター

富山 YMCA が運営するフリースクールを見学させていただきました。

金沢ワイズメンズクラブ4月度第一例会に出席した翌日、川口中部部長、金沢クラブ清水ワイズ、郷戸の3名で訪問し、富山 YMCA の総主事の松田誠一さん、フリースクールを運営され駅前センター所長であられる上村香野子さんのお二人から、現在の富山 YMCA フリースクールの現状とこれ迄の歩んできた道のりをお伺いしました。

富山駅に近く通いやすい立地条件である富山 YMCA フリースクールは平成元年開校という長い歴史があります。

最初の頃は、学生は学校に行くべきだという保守的な土地柄もあり、なかなか認められない事や、予備校的な他と同じような授業スタイルで他との違いを打ち出せない等色々のご苦労もあったとの事でした。

そんな中、上村さんを中心としたスタッフの皆さんまた地域や学校とも連携を取りながら、現在フリースクールは中学生から成人を対象に5つのコースで学習を行っています。

また、アフタースクールとして、放課後にはよりレベルが高く内容の濃い授業も行い、発達障害児を支援する「ぐるんぱ」、小学生から中学生を対象とし、自分のペースでやれる事を見つけるフリースペース、更には“はたらく”事を通して自分の世界を広げる事を目的として、スクールの上の階にあるカフェ「YS さくらカフェ」(一般の方も入れます。)で就労活動プログラム、小学生を対象として放課後の楽しい時間を皆で過ごす「FreePort」など自分にあったやり方で学習しています。

そして、ここでの活動は学校とも連携しており、ここで学習した生徒の8割から9割はその後フリースクールから学校へ戻って行くそうです。

そして、最も良いと思った点は、どんな子供達も「分けない」という考え方です。

富山式と言っておられましたが、学校へ行けない子も、休みがちな子も、学校へ言っている子も分けないで、接するという事です。

事実、アフタースクールでは、普通に学校に行っている生徒も来ていますし、フリースクールの生徒も、もっと勉強をしたい生徒は、通っているとの事でした。

訪問日も、沢山の生徒が明るい顔顔でスクールに来ていました。

今期の西日本区メネット事業であるフリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」への支援を受け、中部でも地域にあるフリースクールを知り、支援を検討したいと、今回の富山 YMCA の訪問に繋がりました。

富山 YMCA の皆様のご努力もあり、非常に工夫され、しっかりと運営されているという印象を受けました。

運営面も余裕はないものの、健全に運営されているとの事でした。

しかしながら、外国の方や、親から援助が受けられない子供もおり、支援は必要との話をお伺いしました。

次期以降支援を検討して行くと同時に、ぜひとも富山に再度ワイズメンズクラブが再結成するべきであると思いました。



(富山 YMCA 駅前センター)  
フリースクールビル



4 F から 6 F 迄が授業スペース  
7 F がカフェ



(授業スペース1)



(授業スペース2)



(フリーボード)



(授業スペース3)



(Y 'S Cafe)



(Y' S Café)



松田総主事



上村駅前センター所長



(6F フリースペース)